2026年10月30日

各　位

会社名　　株式会社ケイブ
代表者名　　代表取締役社長CEO　　高橋　祐希
（コード番号：3760、東証スタンダード）
問合せ先　　取締役CFO　　伊藤　裕章
（TEL：03-6820-8176）

2027年５月期第１四半期 決算説明動画と決算説明資料及び事前質問の回答についてのお知らせ

当社は、2026年10月８日に「決算説明動画の事前質問受付のお知らせ」にてお知らせいたしました通り2027年５月期第１四半期の決算内容及び事業内容に関してご説明するため「決算説明及びQ&A動画」を公開するとともに決算説明資料及び事前に株主及び投資家の皆様から頂いておりましたご質問への回答を公開いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、本開示は、市場参加者の皆様のご理解を一層深めることを目的に当社が自主的に実施するものであります。決算内容の詳細については、2026年10月14日に開示しております決算短信をご覧ください。

記

１．決算説明及びQ&A動画
https://youtu.be/0CjooJ0wFFY

２．決算説明資料及び事前質問に対する回答
URL：https://www.cave.co.jp/ir/library/presentation/

【事前質問への回答】

Q１．株主還元の方針について、教えてください。
また、判断の基準となる財務・業績条件があれば教えてください。

A１．当社は、配当による利益配分につきましては、
将来の事業展開と経営体質の強化を図るために必要な内部留保を確保しながら、
安定的かつ継続的な利益配分を実行することを基本方針として、
業績や財務状況等を総合的に勘案して決定することとしております。

なお、内部留保金に関しましては、今後の事業展開や成長性、収益性が高い分野への
投資資金として活用してまいります。

Q２．経常利益９億800万円には、一時的な要因が含まれているのではないでしょうか。

A２．第１四半期の経常利益には、営業外収益として、保険解約返戻金２億8,400万円が含まれており、
こちらは一時的なものでございます。
このほか、受取配当金6,700万円も計上しております。

なお、保険解約返戻金につきましては、期初の時点で見込んでいたものであり、
通期の業績予想に織り込んでおります。

Q３．第１四半期の営業利益率は20.7％ですが、通期予想は13.8％です。
第２四半期以降は利益率が下がる想定でしょうか。

A３．第１四半期は、大型IPとのコラボ施策による増収に加え、固定費の大幅な削減や、
外部課金決済割合の増加により、営業利益率は20.7％となりました。

通期の業績予想は、今後の事業環境の不確実性や、調達コストの上昇といった、
外部環境の変動などのリスク要因を織り込んだうえで、堅実かつ慎重な見通しとして、策定しております。

四半期ごとの利益率の見通しはお示ししておりませんが、
まずは、計画の着実な達成に取り組んでまいります。

Q４．第１四半期は好調でしたが、株価の水準について、どのように認識していますか。

A４．株価は、市場でご判断いただくものと考えておりますが、
決算説明資料の５ページでお示ししたとおり、当社の予想PERは3.7倍と、
業種中央値の14.3倍を下回っております。

第１四半期は、通期業績予想に対し、想定を超えて、進捗しております。
今後も、予想に対する進捗を継続的にご説明するため、
決算説明動画、個人投資家向けの決算説明会、IRメディアを通じて、
積極的に対話の機会を設けてまいります。

以上